

製品名: APOBEC3D/F ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab07025**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	人間、猿
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	40kDa

抗原情報

遺伝子名	APOBEC3D/APOBEC3F APOBEC3D; Probable DNA dC->dU-editing enzyme APOBEC-3D; APOBEC3F; DNA dC->dU-
別名	editing enzyme APOBEC-3F; Apolipoprotein B mRNA-editing enzyme catalytic polypeptide-like 3F
遺伝子 ID	200316/140564
SwissProt ID	Q96AK3/Q8IUX4
免疫原	抗血清はヒト APOBEC3D/F 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 232-281

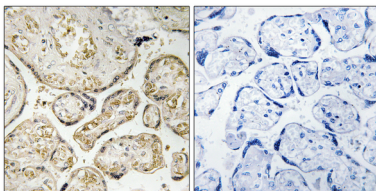
背景

この遺伝子はシチジンデアミナーゼ遺伝子ファミリーのメンバーです。22番染色体上の、遺伝子重複に起因すると考えられるクラスターに存在する関連遺伝子群の1つです。このクラスターのメンバーは、CからUへのRNA編集シチジンデアミナーゼ APOBEC1と構造的および機能的に関連するタンパク質をコードし、新生レトロウイルス cDNA 中のシトシン残基を脱アミノ化することで、HIVなどのレトロウイルスの増殖を阻害します。[RefSeq 提供、2008年7月], 補因子: 亜鉛, 機能: 不明。in vitro において HIV-1 の感染性を低下させることはできません。、その他: 22番染色体上の、遺伝子重複に起因すると考えられるクラスターに存在する7つの関連遺伝子または擬似遺伝子の1つです。、類似性: シチジンおよびデオキシシチジル酸デアミナーゼファミリーに属します。、

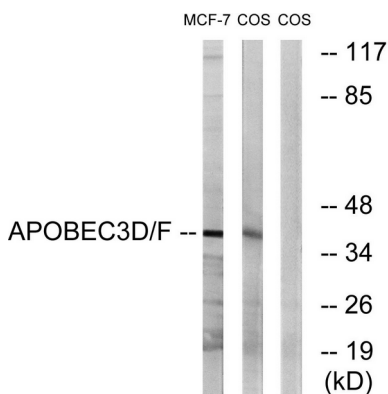
研究分野

-

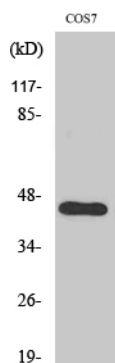
画像データ



APOBEC3D/F 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト胎盤組織の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした状態。



APOBEC3D/F 抗体を用いた COS7 細胞および MCF-7 細胞のライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



APOBEC3D/F ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット解析